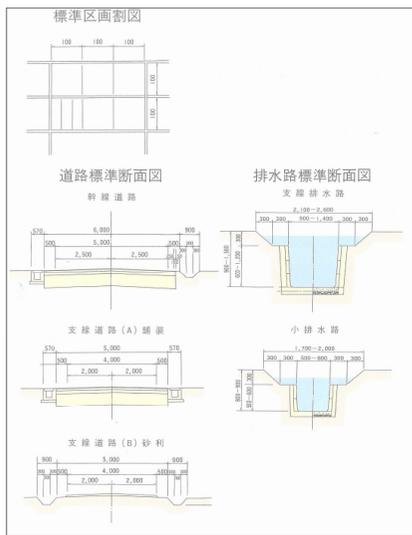


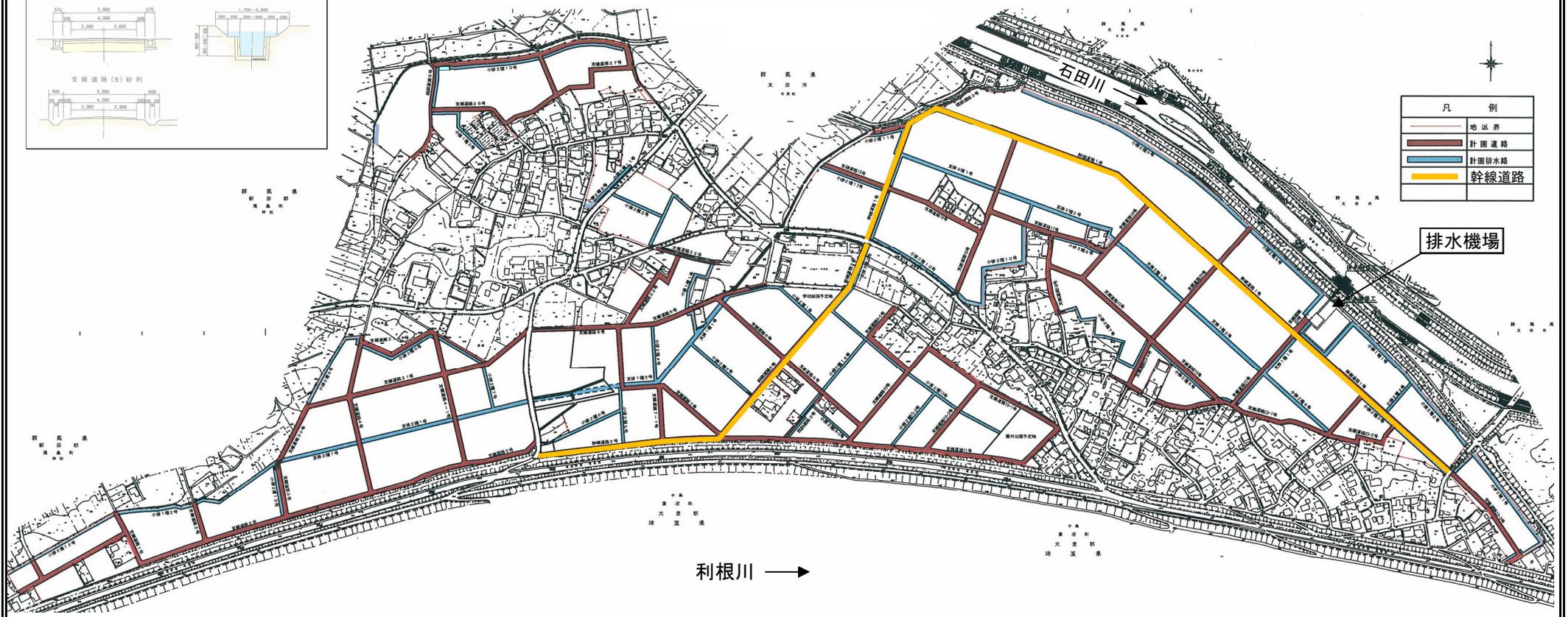
## 事後評価概要

事業名	畑地帯総合農地整備事業	地区名	こじま 小島
事業箇所	熊谷市	事業実施機関	大里農林振興センター
総事業費	108,330万円	事業期間	平成9～23年度
事業の概要	<p><b>【事業目的】</b>                  本地区は熊谷市の北部、一級河川利根川と一級河川石田川に囲まれた輪中地帯で、ヤマトイモの産地として知られています。地区内の道路は未整備で狭く、排水路もほとんど無いため、農作業や日常生活にも支障をきたしていました。この様なことから本事業により区画整理工事をを行い、道路、排水路の整備や、排水機場を新設し洪水時の湛水被害を防止することにより、農業経営基盤の安定化と担い手農家への農地集積を図るものです。</p> <p><b>【事業内容】</b> 区画整理工 49ha、排水機場工 1箇所</p> <p><b>【平面図】</b> 別添図参照</p>		
事業効果	<p><b>【担い手・農用地利用集積計画】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;">  <div style="width: 80%;"> <p>担い手農家を10戸から11戸へ、担い手農家の地区内経営面積を、17haから24haに増加させることを目標に、事業着手時から地元若手農家の集まりである「農業後継者委員会」を中心に、担い手農家の育成と農地利用調整を進めてきました。この結果、事業完了時の担い手農家数は11戸、その経営面積は24.71haとなり、目標を達成することができました。</p> </div>  </div> <p><b>【排水機場】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;">  <div style="width: 80%;"> <p>本排水機場は、地区内約60haの排水を一級河川石田川へ強制排水する施設です。完成直後の平成19年6月にあった降雨では、一部農地に湛水がありましたが、排水機場の運転により被害を未然に防止しました。</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p><b>運転前</b></p>  <p><b>運転後</b></p>  </div> </div>		
その他	<p><b>【整備の状況】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p><b>【現在の作付状況】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		
事後評価結果	<p>本事業により大区画農地に生まれ変わり、高性能な大型機械も導入され効率的な営農が行われています。また、最近では、都市近郊に立地する強みを生かし、様々な作物の栽培が行なわれ、非常に活力のある農業地域となっています。</p>		

# 畑地帯総合農地整備事業(担い手育成型) 小島地区一般計画平面図



※地区内のほ場は全て畑地です



凡 例	
	地区界
	計画道路
	計画排水路
	幹線道路